国際地域研究所

Institute of International Relations and Area Studies

国際関係学と地域研究の対話と協働を通じて 21世紀の難題に挑み、グローバル社会に発信する

立命館大学国際地域研究所は、第二次大戦後の国際社会を規定してきた東西冷戦構造が終わりを迎えつつある1988年4月に設立されました。それから四十年近い歳月が経過した現在、国際秩序は再び大きく変わろうとしています。

第二次大戦後の世界では、米国のリーダーシップの下で「自由主義的国際主義」と称される国際秩序形成に関する原則が発展してきました。この原則は、主権国家間で、あるいは主権国家内部で紛争や利害対立が発生した場合、構成員の合意下で民主的に形成されたルールを全構成員が尊重するというものです。

この原則を貫徹することによって、国際社会においては国際協調と紛争の非暴力的解決が図られてきました。現実には、原則が破られたケースも多々ありましたが、少なくとも米欧を中心に「自由主義的国際主義」の原則に基づく国際秩序形成が志向され、各国が協調を図ろうと努めてきたことは間違いないでしょう。

しかし現在、世界では武力による現状変更が公然と幅を利かせ、偽の情報が爆発的な勢いで拡散し、人々が自らと考えの異なる相手を憎み合う分断が進行しています。異なる主張や見解を持つ相手と対話や交渉で問題解決を図る「自由主義的国際主義」の原則は、風前の灯と言っても過言ではない状況です。ロシアがウクライナで暴虐の限りを尽くし、イスラエルの過剰な「自衛」によってパレスチナで膨大な数の子供が犠牲になっているにもかかわらず、自由主義的国際主義の旗振り役であった米国はその役割を半ば放棄し、少なくとも過去一世紀の間で最も極端な自国第一主義の政権が世界を混乱に陥れています。

こうした混迷の時代状況の中で、一研究所にできることは限られています。研究者たちの手による論文、書籍、発言など、巨大な暴力や分断の前では蟷螂之斧（とうろうのおの）に過ぎないかもしれません。しかし、立命館大学国際地域研究所は、こうした激動の時代にこそ先人たちの研究成果を踏まえつつ、国際社会の諸課題に果敢に挑み、新たな研究成果を広く社会に発信していきたいと考えております。皆様のご指導、ご協力を伏してお願いする次第です。

研究プロジェクト・研究会（2023年現在）

「研究所重点プロジェクト」

紛争・平和構築研究（4ユニット）

- 北東アジア紛争と平和構築
- 東南アジア紛争と平和構築
- 中央アジア紛争と平和構築
- 中東紛争と平和構築

拡大する中国の影響力と国際秩序（3ユニット）

- 中国経済産業構造研究
- 中国外交研究
- 中国市場ビジネス研究

「研究会」

- 中国法・アジア法研究会
- 平和主義研究会
- 日米中政治経済研究会
- 実験政治研究会
- アフリカプロジェクト研究会

シンポジウム・講演会 開催例（2023年度）

- Global Governance in transition: A case study of International Geneva
- Security on Okinawa: Power, agency and identity as layers of discursive praxis
- Russia and the World in Global International Relations
- インドネシア領事館共催セミナー Indonesia-Japan Cooperation in Promoting Peace and Security
- 日韓ジョイントセミナー 東アジアにおける紛争、予防、早期警戒
- Why Afghanistan Filed?
- Workshop “Human Security of Migrants in Japan”
- 日本製造業における人材不足と外国人労働者の活用
- AI技術の応用と法的課題
- Iran and the International North-South Transport Corridor in the Turmoil of Eurasian Security Landscape
- 新興国企業に買収される先進国企業の組織はどう変わるのか？

主な研究テーマ

- MOMO平和大学「平和権」参加後記
- 国際関係学会主催研究会　日本経済停滞の要因分析
- 国際平和を探求するカリキュラム～国連を超えて
- US Elections 2024：A Personal Reflection
- AI時代における健康促進法の模索 - 中国の高齢者支援の整備動向を踏まえて
- EU、日本、中国におけるインターネットとAIガバナンス
- Building Presidential Coalitions in Indonesia：From Jokowi to Prabowo
- 立命館大学・東北経済大学国際シンポジウム
- 経済安全保障と世界経済の分断
- Everyday Peace およびEveryday Economicsについて

研究所長：白戸 圭一（国際関係学部 教授）
主な研究拠点：衣笠キャンパス
お問い合わせ：立命館大学 研究部 衣笠リサーチオフィス内 国際地域研究所事務局
TEL：075-465-8306　FAX：075-465-8245　✉：kokuchi@st.ritsumei.ac.jp　http://www.ritsumei.ac.jp/research/iiras/